

# 幌別小っ子だより

## 幌別小学校教育目標

- すすんで学びよく考える子
- 互いに助けあい思いやる子
- 丈夫な体でたくましく生きぬく子

(昭和62年3月改訂)

登別市立幌別小学校

学校だより 第13号

令和7年3月24日

## 卒業・修了に向けて

### ～名前に込められた願い～

校長 松田周一

春の風が雪解けのグラウンドを吹き抜けていく季節となりました。別れと出会いの春。3月19日、第143回卒業証書授与式が行われ、48名の子どもたちが、長年通った学び舎を巣立っていきました。卒業生一人一人が、胸を張って卒業証書を受け取る姿から、これからも自信や希望をもってたくましく生き抜く決意がひしひしと伝わってきました。

さて、卒業証書授与では、一人一人の名前を呼んで渡します。名前は、この世に生まれたときに親から与えられる最初の贈り物です。それは単なる呼び名ではなく、若き日の両親が子どもに託した希望と夢、そして幸せを願う心を込めたプレゼントです。親はもちろん、家族や友人たちからその名前を呼ばれることで、その子の存在は認められ祝福されてきました。名前はただの音ではなく、美しい祈りの響きなのです。

きっと本日、各担任より、今年度最後の呼名がされたと思います。各担任は「あなたはかけがえのない存在なのだよ」と心の中で語りかけ一枚一枚渡しましたはずです。

子どもたち一人一人の名前には、どのような願いや祈りが込められているのでしょうか。ぜひ、ご家庭で話題にしてくださいと思います。子どもたち一人一人が、その願いや祈りを胸に、自信をもって未来へと歩いていけることでしょう。

卒業・修了は、終わりではなく、新たな始まりです。子どもたちの未来が、希望と喜びに満ち溢れたものとなるよう、心より願っています。

終わりにになりましたが、この1年間、幌別小の教育にご支援とご協力をいただきました保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。次年度も引き続き、本校の教育活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。一年を締めくくる挨拶とさせていただきます。

## お世話になり、ありがとうございました。～職員の変動～

今年は、下記のとおり5名の教職員が異動いたします。勤務年数に違いはありますが、本校の教育活動推進に力を注いでまいりました。保護者、地域の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

教頭	田原 亮 (在籍3年)	室蘭市立喜門岱小学校へ
教諭	吉井 真裕 (在籍5年)	北海道登別明日中等教育学校へ
養護教諭	青木 ころ (在籍4年)	壮瞥町立壮瞥小学校へ
栄養教諭	古澤 優 (在籍4年)	長万部町立長万部小学校へ
支援員	加藤 友紀 (在籍8年)	登別市立青葉小学校へ

